



退院後訪問指導

後藤看護師（呼吸器疾患認定看護師）の取り組み

呼吸器疾患認定看護師（慢性呼吸器疾患看護分野）の後藤主任が、新規に在宅酸素を始めた方や在宅酸素が長い方を対象に、退院後患者さんのご自宅にて療養上の支援を始めました。

退院後、病棟の看護師がご自宅で、患者さんやそのご家族個々に合わせた丁寧な支援と指導を行います。あわせて、その場で訪問看護師とも話し合い、継続支援の引継ぎを行うことで、**円滑な在宅療養への移行**及び、**患者さんの不安・再入院のリスク軽減**に繋がることを目的としています。

後藤主任は、

「この取り組みを始めて、“こういった支援ができていなかった”という気づきや、患者さんが困っていることをその場で確認し支援を行うことができるメリットを感じています。

また在宅での現状を病院に帰って報告することで、病棟全体のスキルアップに繋がりたいです」と話していました。

患者さんが安心・安全に在宅療養に移行しまた継続できるように、認定看護師の専門性が活かされる取り組みです！